

心臓血管手術後ワーファリン導入円滑化に向けたモデル作成に関する研究

1. 研究の対象

2011 年 11 月～2018 年 8 月に当院で弁置換、弁形成術を受けられた方

2. 研究目的・方法

本研究では、手術後のワーファリン導入にかかる期間を安全に短縮することを目的としています。

治療の際に蓄積された当院の電子カルテ情報から、日毎のワーファリン内服量や採血結果などを抽出します。膨大なデータの中から影響因子を探するため、外部機関（TRI:神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター）と協力して新たな解析方法を確認します。分析結果からある日、ある個人にどれだけワーファリンを投与すべきかを計算できるモデルを作成します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、ワーファリンの投与履歴、プロトロンビン時間、カルテ番号 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：熊本市南区近見 5-3-1 済生会熊本病院

電話：090-351-8000（代表）

担当者：心臓血管外科 高志賢太郎（研究責任者）

以上